第7回日本プライマリ・ケア連合学会学術大会 2016年6月11日(土)~12日(日)

@浅草ビューホテル、台東区立浅草公会堂、台東区民会館、東京都立産業貿易センター台東館

ワークショップ 26	
会ざらい!女性診療・プライマリケア編	
016年6月12日(日) 13:30~15:00	
59会場 (台東区民会館 8階 第5会議室)	
く谷佳敬 (長崎医療センター産婦人科)	
0名	
0 ぎ ぐ	

開催の目的・概要

【開催の目的】

妊婦の急な受診や、通院患者から妊娠の相談をされたときに、あなたは自信をもって対応できますか?日常診療において、女性特有の問題に遭遇する頻度はどれくらいあるでしょうか?苦手意識から問題を避けてしまったり、潜在的なニーズから目をそらしてしまうことはないでしょうか?また、診療の希望があってもそのような患者層が受診しない診療環境におかれていないでしょうか?新専門医制度の開始に伴い公開された総合診療専門医のコンピテンシーには、妊産婦のケアや女性特有の疾患に対応できることが挙げられています(総合診療専門医に関する委員会のまとめ 2014 年 5 月)。しかしながら、プライマリケアの現場では女性診療の研鑽が十分積めなかった指導医層も少なくなく、女性特有の問題に関する診療が日常的には行えていない施設が大多数ではないでしょうか。本ワークショップでは女性診療領域において、若手指導医やレジデントを対象とし、一般的な知識の整理に加え、婦人科診察台がなくともプライマリケアのセッティングで実施可能な知識・スキルのミニマムエッセンスを多数紹介することを目的としています。

【概要】

妊娠前の女性のケア:妊娠前ケア、月経、避妊、腹痛、がん検診 etc

妊婦のトラブル:発熱などの common problem、投薬、検査について etc

産後のトラブル:授乳関連、産後うつ、妊娠合併症のフォローetc

更年期・老年期のケア: 更年期障害、ウロギネ(失禁、骨盤臓器脱など) etc

*当日のWSに内容と一部異なる場合があります。